

経鼻酸素カニューレ

再使用禁止

【警告】

〈使用方法〉

1) 使用前に、カニューレ及びチューブに閉塞がないこと、又使用中は、どの部分にもリークや閉塞、よじれ及びキンクがないことを絶えず確認すること [酸素の供給が妨げられるため]。

【禁忌・禁止】

再使用禁止

〈適用対象 (患者)〉

1) 鼻閉 (鼻ポリープ、鼻粘膜浮腫等) 患者 [口呼吸になると酸素吸入の効果がなくなるため]。

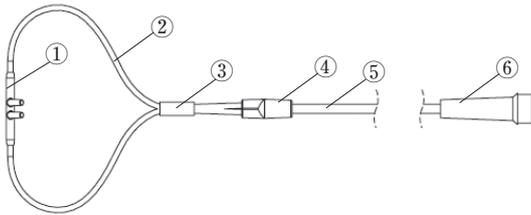
〈使用方法〉

1) 本品を高温、裸火又は他の発火源の近くで使用しないこと [酸素は可燃性ガスであるため]。

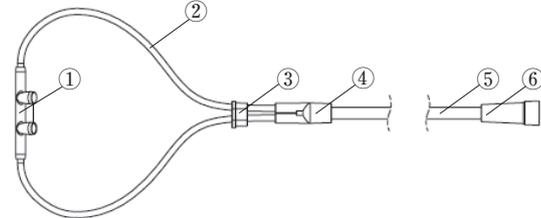
【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

001261 酸素カニューレ・乳幼児用



001289 酸素カニューレ・成人用



〈構成部品〉

No.	名称
①	プロング
②	カニューレ
③	スライディングスリーブ
④	3ウェイコネクタ
⑤	酸素チューブ
⑥	酸素チューブコネクタ

〈原材料〉

No.	名称	原材料
①	プロング	ポリ塩化ビニル
②	カニューレ	ポリ塩化ビニル

・未滅菌

100%酸素流量と吸入酸素濃度の早見表

酸素流量	1L/分	2L/分	3L/分
吸入酸素濃度	24~28%	27~31%	29~40%

【注意】 上表は通常呼吸時の値で、あくまで目安です。吸入するガスにはチューブから流れ出る酸素と周囲の空気が含まれます。また、吸入酸素濃度は患者の呼吸状態に依存して著しく変化し、安定しません。

〈原理〉

本品は、酸素供給源に接続し、患者の鼻孔に設置されたプロングを介して患者に酸素を供給する。

【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

経鼻的に酸素ガスを投与するために用いる。

【使用方法等】

1. 酸素チューブコネクタを酸素供給源に接続してください。
2. 処方通りに流量を調節してください。
3. カニューレの先端 (プロング) を患者の鼻孔に挿入してください。
4. カニューレが両耳の上を通り、あごの下にくるようにしてください。
5. スライディングスリーブをずらして、カニューレの長さを患者に合うように調節してください。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

1) 必要に応じて、カニューレのプロングが鼻孔から外れないようにカニューレチューブを患者の頬にテープで固定すること。また、鼻下部、耳上部の圧が加わる部分をチェックし、ガーゼを当てる等すること。

〈不具合・有害事象〉

本品の使用に際し、以下のような不具合が発生する可能性がある。

1) その他の不具合

* 酸素チューブコネクタの外れ

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

本品を保管するときは次の事項に注意すること。

- ・水濡れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。
- ・保管時 (運搬時も含む) は、過度な振動・衝撃等に注意すること。

〈有効期間〉

・本品の包装に記載されている「有効期間」までに使用すること [自己認証 (当社データ) による]。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

* * (製造販売業者)

smiths medical

スミスメディカル・ジャパン株式会社

<https://www.smiths-medical.com/ja-jp>

* (問合せ先)

フリーダイヤル 0120-582-855

* * (製造業者)

スミス メディカル ASD, Inc.

Smiths Medical ASD, Inc.

* * (国名)

アメリカ合衆国